

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 4 月 15 日 (2021.4.15)

【公開番号】特開 2019-146799 (P2019-146799A)

【公開日】令和 1 年 9 月 5 日 (2019.9.5)

【年通号数】公開・登録公報 2019-036

【出願番号】特願 2018-33973 (P2018-33973)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 2 月 22 日 (2021.2.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数種類の表示演出を実行可能な表示手段を備える遊技機であって、

前記複数の表示演出のうちの一つの演出として、第 1 の表示演出をおこなう場合があり

、

前記複数の表示演出のうちの一つの演出として、第 2 の表示演出をおこなう場合があり

、

前記第 1 の表示演出は、複数の先読み演出の一つとしての第 1 の態様の先読み演出であり、

前記第 2 の表示演出は、複数の先読み演出の一つとしての第 2 の態様の先読み演出であり、

前記第 1 の態様の先読み演出は、装飾図柄を用いた先読み演出であり、

前記第 2 の態様の先読み演出は、装飾図柄を用いない先読み演出であり、

前記第 1 の表示演出と前記第 2 の表示演出とを含む組み合わせ演出がおこなわれる場合があり、

前記組み合わせ演出では、前記第 1 の表示演出がおこなわれ、前記第 2 の表示演出は、前記第 1 の表示演出が開始された変動よりも後の変動で開始され、前記第 2 の表示演出が開始された後、前記第 1 の表示演出の第 1 の態様の先読み演出が終了し、前記第 2 の表示演出の第 2 の態様の先読み演出は、前記第 1 の態様の先読み演出が終了した変動よりも後の変動であって、先読み対象の保留表示に対応する変動がおこなわれるまで継続して終了し、前記第 1 の態様の先読み演出と前記第 2 の態様の先読み演出とは同じ保留を対象として先読みがおこなわれる、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

[適用例 1]

複数種類の表示演出を実行可能な表示手段を備える遊技機であって、  
前記複数の表示演出のうちの一つの演出として、第1の表示演出をおこなう場合があり、  
前記複数の表示演出のうちの一つの演出として、第2の表示演出をおこなう場合があり、  
前記第1の表示演出は、複数の先読み演出の一つとしての第1の態様の先読み演出であり、  
前記第2の表示演出は、複数の先読み演出の一つとしての第2の態様の先読み演出であり、  
前記第1の態様の先読み演出は、装飾図柄を用いた先読み演出であり、  
前記第2の態様の先読み演出は、装飾図柄を用いない先読み演出であり、  
前記第1の表示演出と前記第2の表示演出とを含む組み合わせ演出がおこなわれる場合  
があり、  
前記組み合わせ演出では、前記第1の表示演出がおこなわれ、前記第2の表示演出は、  
前記第1の表示演出が開始された変動よりも後の変動で開始され、前記第2の表示演出が  
開始された後、前記第1の表示演出の第1の態様の先読み演出が終了し、前記第2の表示  
演出の第2の態様の先読み演出は、前記第1の態様の先読み演出が終了した変動よりも後  
の変動であって、先読み対象の保留表示に対応する変動がおこなわれるまで継続して終了  
し、前記第1の態様の先読み演出と前記第2の態様の先読み演出とは同じ保留を対象とし  
て先読みがおこなわれる、  
ことを特徴とする遊技機。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】